

令和3年秋の叙勲伝達式及び令和3年度外務大臣表彰受賞式の実施

5月4日、総領事公邸において、ラウラ・ミツコ・オモト氏に対する令和3年秋の叙勲伝達式、及びタカシ・スズキ氏、ノリヤス・カワハラ・セト・タケグマ氏に対する令和3年度外務大臣表彰受賞式が実施されました。

令和3年秋の叙勲

ラウラ・ミツコ・オモト氏（前クリチバ日伯文化援護協会日本語講座校長）

クリチバ日伯文化援護協会日本語講座校長を約8年間務め、その間日本語教師を対象とする勉強会の実施、日本から教材を取り寄せてブラジル人教師のためにポルトガル語訳を作成するなど、地域における日本語教師の指導力向上に貢献し、また、自身も約37年間にわたり日本語教師を務め、日本語のみならず日本の文化・習慣の普及に貢献。更に、パラナ連邦大学と東京外国語大学との学術協定コーディネーターを務め、日本人留学生の受け入れやブラジル人学生の渡日留学に尽力し、日伯両国間の学術交流の促進に寄与。



オモト氏と濱田総領事



オモト氏及びご親族と濱田総領事夫妻

令和3年度外務大臣表彰

タカシ・スズキ氏（華道家元池坊華道会南米パラナ支部長）

華道家元池坊の師範代として約21年間にわたり、パラナ州・サンタカタリーナ州各地の日本祭り等の日系団体主催行事や地域イベントにおいて生け花のデモンストレーションや講習会、展示会等を実施しているほか、華道家元池坊華道会南米パラナ支部長として、パラナ州内の支部を巡り生徒たちに向けて稽古を行っており、地域における生け花文化の普及・発展に大きく貢献。



スズキ氏と濱田総領事



スズキ氏及び出席者と総領事夫妻

ノリヤス・カワハラ・セト・タケグマ氏（クリチバ市議、前クリチバ日伯文化援護協会会長）

クリチバ日伯文化援護協会（ニッケイ・クリチバ）の会長として、同協会で行われる日本文化及びスポーツ活動の促進に尽力したほか、クリチバ日本文化祭りの実行委員として「日本移民祭り」、「春祭り」等の様々な日本関連文化事業で主導的な役割を担い、日本文化の普及に貢献。加えて、ブラジル出稼ぎ協会の法務部員として20年以上にわたり日本での出稼ぎから帰国した日系ブラジル人の社会復帰を支援しており、日伯間の交流促進に寄与している。更に、2021年からはクリチバ市議会議員を務めており、日系社会のさらなる発展のために尽力。



セト氏と濱田総領事



セト氏、ご親族及びご親友と濱田総領事夫妻



叙勲者及び外務大臣表彰受賞者と濱田総領事夫妻